

事業所における自己評価結果(公表)

公表：令和8年3月31日

児童発達支援事業所 たけのこ

	チェック項目	はい	いいえ	現状・工夫している点・課題や改善すべき点を踏まえた改善内容等
環境・体制整備	① 利用定員が指導室等スペースとの関係で適切であるか	10		保育室については十分にスペースが取れていると思います。ホールでの自由遊びには、職員の配置の工夫やクラスごとのスケジュール設定をするなどしています。
	② 職員の配置数は適切であるか	10		配置基準より多くの職員を配置しています。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、子ども達の特性に応じ、事業所の設備等は、適切になされているか	9	1	子ども達の活動に必要な設備は備わっています。トイレ・手洗い場からホールへのドアにも鍵が付いているとさらに安全だと考えます。
	④ 生活空間は、清潔で心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	10		毎日教室やホール、トイレの清掃を行います。また定期的に玩具やマットなどの消毒も行い、子ども達が気持ちよく生活できるよう気を配っています。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか	10		日々、職員間で子どもの様子や支援の仕方等について会話をしています。ケース会議や職員研修等で情報の共有をしています。個別支援計画の進捗状況も定期的に確認し、評価や新たな目標設定の際には必ず児発管と職員が確認し合います。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9	1	保護者の方からの評価を読ませていただき、ご指摘いただいた点について話し合い、改善につなげていきます。こちらの発信不足により、保護者の方に伝わっていない点については、おたよりやホームページ、アプリなどで伝えていきたいと思っています。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	10		この公表をもって公開となります。
	⑧ 職員の質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10		毎月職員研修を実施し、子どもの発達や支援の仕方をはじめ、目的をもって研修しています。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	10		6か月おき(入所時は3か月)に保護者の方とお話をする機会を設け、個別支援目標の評価や次期目標の説明等をさせていただいています。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9	1	5つの領域に沿ったアセスメントツールを使用しています。西村式発達検査の活用をしています。全児童に対象実施されていないので、さらに研修が必要です。
	⑪ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	10		児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」や保護者の方とのアセスメントやモニタリング等を踏まえ、個別支援計画を作成しています。

適切な支援の提供	⑫	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	1	0	個別支援計画を意識した療育を行っています。職員同士で進捗状況を確認したり、情報交換をしたりしています。評価や新たな目標設定の際には必ず児発管と職員が確認合っています。課題として担当がどこまで個別の目標を把握し、取り組んでいるかの確認作業が足りないため、もっと増やしていきます。
	⑬	活動プログラムの立案をチームで行っているか	1	0	主任が中心となりチームで行っています。
	⑭	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	1	0	1週間ごとに活動内容を計画的に変えています。
	⑮	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	1	0	組み合わせで作成しています。
	⑯	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	1	0	朝の打合せ時や受け入れ前に毎日確認しています。
	⑰	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	0	毎日終礼にて気付いたことやヒヤリハット等を確認してしています。終礼を待たず、子ども達の降所後はその日の出来事や子どもの様子、相談など活発に会話しています。
	⑱	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	1	0	個人行動記録や相談記録をとっています。記録はファイルに綴じているので、いつでも全員が見られる状態になっています。もっと積極的に行い、さらに支援の改善につなげていきます。
関係機関や保護者との連携	⑲	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	1	0	6か月(入所時は3か月)ごとに一度モニタリングや面談を行い、見直しを行っています。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	1	0	児童発達支援管理責任者とその子どもの担当者が参画しています。状況に応じて施設長や心理師が同席することもあります。
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	1	0	必要に応じて連絡を取り合うなど、連携しています。
	㉒	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	1	0	支援内容等の情報共有を行っています。成長に合わせて幼稚園(保育園)への移行がスムーズにできるよう通所日数の調整など提案しています。
	㉓	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	1	0	教育委員会及び特別支援学校と情報共有や書類提出の依頼に対応しました。
	㉔	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言等を受けているか	9	1	必要に応じて専門機関と連絡を取り、情報の共有や助言や相談等を行っています。
	㉕	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか	1	0	幼稚園のイベントに参加させていただいたり、園庭で遊んだりしました。ただ障害のない子ども達と一緒に活動は不十分であるため、新年度は活動の機会を増やしたいと思います。
㉖	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	1	0	送迎の際や連絡帳でたけのこでの様子や出来事等についてお伝えしています。また気になったことやうれしかった出来事など、その日のうちに伝えたいことは電話で伝えています。	

保護者への説明責任等	⑳	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	1	0	契約時にお伝えしています。また、運営規定は玄関にも掲示しています。
	㉑	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	1	0	ガイドラインに沿って個別支援計画を立て、保護者の方に説明の後、同意をいただいています。
	㉒	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	1	0	保護者の方からご相談があった場合は、公認心理師をはじめ、児発管、主任保育士、担当保育士なども対応し、面談や電話相談ができるようにしています。また等で迅速に、そして直接お話できるように努力しています。
	㉓	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	1	0	上に同じ 保護者の見学や相談はいつでも対応できるようにしています。
	㉔	定期的におたより等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	1	0	たけのこだよりを毎月発行しています。またホームページにもアップしています。
	㉕	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	1	0	鍵の閉まる書庫で保管しています。
	㉖	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	1	0	会話や電話、アプリなどで理解し合えるよう気を配っています。
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	5	地域に開かれた行事の検討が必要です。
非常時等の対応	㉘	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	9	1	各マニュアルについては策定しており職員で共通理解をしています。保護者の方には6月に引渡し訓練にご協力いただきました。保護者の方への各マニュアルの周知という点では十分ではありません。
	㉙	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	1	0	毎月避難訓練を実施しています。不審者対応の訓練の必要性を感じています。
	㉚	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	1	0	基本的にたけのこでの服薬をご遠慮させていただいています。予防接種の状況については確認しておりませんが、疾患を持っているお子様は健康調査票に記入いただいています。また疾患によっては保護者の方と話し合いをし、対応策について確認しています。
	㉛	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	9	1	保護者の方と話をする機会を設け、医師の指示書を基に緊急の場合の確認・同意書の提出をお願いしました。また症状チェックシートや緊急時個別対応等について職員研修を行いました。
	㉜	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	3	ヒヤリとしたことがあった時には終礼で報告し、改善策を話し合っています。記録は日誌のみに行っていましたが、現在はヒヤリハット事例集を作成し、児童の安全確保と事故防止に活用しています。
㉝	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	1	0	担当者が県の虐待防止研修会に参加し、その後職員に伝達研修を実施しました。また自分達の日々の支援を振り返り、温かい支援について研修会を行いました。	